

THE RUNAWAY Morley Callaghan

* 著者と Ernest Hemingway の出会いは大きいと思われる。

Hemingway ... minimalist : simple, concise, objective

簡素な文体の作品を書いている。

* taboo = forbidden (?)

* Characters
 flat (no development, no changes, nothing happens, no functions)
 round (多面的にいきいきと書かれている)

* Contrast country ↔ city

とくに初めと終わりが強い対比になっている

ちなみに P.142 "lumber yard" から、話の舞台がカナダであることがわかる。

* Coward → yellow

anger → red

cold → blue

fear → orange, white (?)

* 早口で言ってたから

envy, jealousy → green

ききまちがえたかも...

depression → blue, black

embarrassment → red

* conflicts この話には、人間関係が上手くいっていない場面が多い。
(people are not fitting in, people are not connecting)
人と人との衝突も随所に見られる。

(Michael の両親のけんか, Michael と the coloured boy のけんかなど)

"far-away places" seem to have a solution ...

↑ "The grass is greener on the other side"

* P.150 impending = something (bad) is coming

* negative word と結びつきやすい

* Helen ... Helen of Troy を連想させる。ideal, most beautiful

* この話にでてくる人は outsiderばかり
(Michaelの両親, the coloured boy など)

* adolescence (思春期)

- ・左右の脳は、子どもでは未分化 (not lateralized), ?
- ・hormone のはたらき



- ・active ↔ passive を行ったり来たり...
- ・exaggerate

KILLING LIZARDS William Boyd

* テキストを分析するにあたって

- ・Marxist approach ... マルクス主義的, structuralist (構造主義的),
- ↓
- ・Freudian approach ... フロイト的, deconstruction (解体批評), psychological,
- * 今回は Freudian approach をとるらしい

* Why is the title "Killing Lizards"?

lizards ---> snake ---> phallic symbol (?)

* "Oedipus complex" がこの話には描かれている。

(a little boy loves his mother)

Hamlet にも見られる。 ↔ "Electra complex"

* Freud (フロイト) ... 精神分析学の開拓者

* female symbol male symbol



* "Killing Lizards" → post-colonial literature

- African people と white men (the upper class) の Contrast

- Gavin の ethymology (語源)

→ white falcon, little falcon, (?)

knight of the round table (円卓の騎士)

= symbol of England らしい...

- Israel という名前

(Israel → old

人類の起源 (origine) は アフリカ

※ Israel という名前は歴史あるかんじの名前で、それが

アフリカの歴史が長いことに対応している、と言いたかったっぽい？

- power は African people < white men

ただし最初の場面では Gavin と Israel はどちらも power を持っている。

- constant emphasis on British

… 物語の舞台はアフリカであるのに、イギリスに関する記述が度々でてくる。

	UK	African
Clarks Canterbury	Gavin	Setting
	friends	lizards
	family	Israel
	Swan	(cook)

- father = professor に関して...

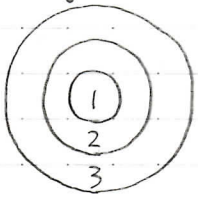
以下の colonial attitude がある。

colonial	native	
intelligent	stupid	professor
moral		→ bring knowledge
controlled	emotional	to African people (?)
adult	child	

- colonial attitude はまた masculine attitude to women

でもあるらしい。

* English について



1. UK, USA, Australia, (もう1つ)
2. Singapole, India など
3. (?)

- 1 → 英語が公用語である国 (?)
2 → 英語が第2の公用語みたいな国 (?)
3 → 英語も使われている国 (?)

* P.40 Easter

Easterなのに lizards を殺している → ironic

* P.40 They killed mainly the male and female ...

植民地の人々に対して列強の国の人々がやっていたことと同じ (?)

* Swan → long neck → 結局何を表しているのかは不明 ...

* "Killing Lizards" のポイント

- ・ Oedipus complex
- ・ colonial
- ・ power

power : information (psychological)
legitimate 平沢貞通 ...
referent (?)
reward / punishment
military (?) など ...

* なぜ Gavin は最後、トカゲを殺さなかったのか？

- ・ チャンスを与えた
- 今までには自分の強さを示すためにトカゲを殺していたが、母親の裏切りの information という power を手に入れたため、もう殺す必要がなくなった。

NEXT TERM, WE'LL MASH YOU Penelope Lively

* タイトル Next Term, We'll Mash You
insider ← → outsider

* point of view → adults

- ・この話の中で Charles は一言もしゃべっていない。
- ・Charles は大人からモノ (object) のように扱われている。

* emphasis on prestige ... 階級をしめすような語が文中に多用されている。

* さいしよの場面 ... 車中

・ together but isolated → isolation of Charles

《one of the themes of the story》

家族一緒に車に乗っているが、Charles はひとりぼっち

・ car: 車は landscape と関わっていて、話の重要な要素となることが多い。

ストーリーは Edward Hopper の絵が好きらしい。

車にはまた、very little interaction ↔ safe という特徴もある。

・ chocolates, a comic → Charles を relax させるために親が与えた (?)

* RP = received pronunciation

イギリスの上流階級 (教養のある人たち) は Queen's English (King's English) を身につける。Accent が独特らしい。

---→ snob (下流の人達との差異をはっきりと示すことができる)